

# 岡野里香 展 みんなのおはか

2017年 9月17日(日) — 10月8日(日) 10時 — 17時 火・水曜休館 祝日開館 2階にて展示

■入館料 一般：300円 シニア(70才以上)・障がい者：200円 学生(小学生～高校生)：150円

両親が他界し、私は生まれ育った家庭で残る最後の一人となった。先祖代々の墓を終わりにする決断を私が下してもよいのか？

迷いの中、私は父の墓を作り続ける。パラドックスに陥る自分、人生は可笑しくて悲しい。

昨今、社会問題になっている墓。遠方の墓になんらかの理由で行けず、「墓まいり代行サービス」なるものも聞く。

墓とはなにか？墓は必要か？これは私の個人的な事柄ではなく、みんな気がかりであり、目を反らせない事態になっているのではないか。

「みんなのおはか」は一つの提案です。私とあなたの共有する場であり、繋がりたい魂たちとの交流の空間になれば幸いです。 岡野里香



ricca okano

- 1965 東京生まれ 軽井沢町在住 共立女子短期大学卒業
- 2009 art KARLSRUHE 2009 (gallery SUDO/ドイツ)  
ESPACIO TAO二人展 (マドリッド/スペイン)
- 2015 原始感覚美術祭2015  
掌の小説・掌のアート展  
(川端康成文学館ギャラリー/ギャラリーびー玉)
- 2016 個展 [珈琲碗100/掌中小説：川端康成著作]  
(Art Space 563/台北)  
個展 [Moonlit Night/良夜] (心の花美術館/上田)
- 2017 第20回岡本太郎現代芸術賞展入選 (川崎岡本太郎美術館)  
「3th Discover The One Japanese Art」  
(Ashok Jain Gallery/ N.Y.)  
グループ展 (Gallery moe/ロサンゼルス)

「pace around 会場風景」

坂口ユキ子 × 岡野里香 Exhibition

夕暮れライブ 坂口ユキ子「勘違いの光明」9月23日(土・祝) 18:00～

ライブ後ミニパーティー お1人様 ¥1,500 (予約制・20名様まで)

岡野里香作品の中でトイピアノとキーボードを使った弾き語りをを行います

ジャズピアニストを目指していた10代最後の年、私のセンスのなさを早くから見抜いていた先生の「歌ってみたら？」という一言を歌の才能を見出してくれたのだと勘違いした私は自作した歌で初めてのコンテストに応募、私はその勘違いのおかげさまで今も歌っている  
長野で暮らすようになって9年目に差し掛かった年、9年目に実をつけるという「はしばみの木」と自分を重ね合わせてCD 榎 [hashibami] を発表した  
私というシンガーソングライターは、重さ6キロのデジタルピアノを相棒として歌い続け作品はCD榎 [hashibami]の完成でもってめでたく音楽への挑戦は終わった、と勘違いした  
おかげさまで音楽とは別分野のマクロビオティックを学びはじめたら衣食住が変わった  
食べ物が変わり、血液が変わり、細胞が変わり臓器が変わる  
脳のシナプスの電気回路が変わり、これまでの概念が崩れた  
そのとき、私の興味のさきは小さな楽器たちだった  
私はまたしても勘違いの光明に導かれてトイピアノで歌う

坂口ユキ子 東御市在住

シンガー・ソングライター / KJ認定 クシ・マクロビオティックアドバイザー  
2005 軽井沢ラブソングアワード  
「ふたりのココロが離れそうなとき」でベストオブベスト賞受賞。  
2008 軽井沢在住の作編曲家、周防義和氏とCD「榎hashibami」をリリース  
コミュニティテレビこもろ「CTK NEWS&WIDE」のエンディングに「会いたくて」提供  
P.O.P House制作ビデオ「東信」のテーマ曲として「kusa ni suwaru」提供



〒386-0012 長野県上田市中央2-7-23

TEL/FAX：0268-22-0022 HP：心の花美術館(検索)でご覧頂けます

(イベントの際は近隣の有料Pをご利用下さい)  
**心の花美術館**  
art collection museum